



発行所 隊友会岩見沢支部
 編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
 印刷所 福祉村
 岩見沢市栗沢町最上350
 TEL (0126) 45-2721

いわみざわ

平成27年度矢白別演習場秋季定期整備

先行的かつ完成度の高い
 整備の追求により任務完遂！

11月4日から14日までの間、第12施設群（群長・山根1佐）は矢白別演習場秋季定期整備を実施した。

10月30日に岩見沢駐屯地で実施した編成完結式において群長は「先行的かつ完成度の高い整備の追求による任務の完遂」基本基礎の確行による安全管理の徹底の二点を要望し、「矢白別演習場は、師・旅団規模の実動演習が実行可能な、陸上自衛隊最大の道場というべき演習場であり、我が第12施設群の担任する整備は極めて重要である。」と訓示した。

今回は、装軌車道荒廃箇所の一部に「ジオウエップ」「テンサー」といった民生品を活用した。「ジオウエップ」は他の演習場でも使用されているが、「テンサー」を使用するのは自衛隊初の試みであり、すでに民間で効果が実証されているこれらの資材を使用することによる路盤支持力の向上が期待される。構築データの収集・分析・評価を確実にを行い、今後の装軌車道整備のための資とする。

本整備間、北部方面通信群（群長・岡1佐）の支援を受け、指揮シテムの野外展開を実施し、上下級及び隣接部隊との情報・認識の共有を図り、指揮幕僚活動能力の向上に努めた。

群は天候の急変等各種影響に柔軟に対処するための作業見積り、工程管理を適切にし、計画された整備箇所の先行的整備、整備順序の変更を実施するとともに民生品の活用等、常に新たな取組みにチャレンジし、技術の練磨と創意工夫に努め「北海道の道場化」推進のため、全員が一丸となつて、無事任務を完遂した。



第337施設中隊
 排水整備（側溝改修）



第342施設中隊
 装軌車道荒廃箇所整備



第312施設器材中隊
 装輪車道側溝崩壊箇所整備



第312施設器材中隊
 装軌車道荒廃箇所整備（ジオウエップ使用）



第312施設器材中隊
 装軌車道荒廃箇所整備（テンサー使用）



第12施設群長による
 現地指導



第302坑道中隊
 骨材積載・運搬



ぐり石をひとつずつ
 丁寧に敷き並べる



雨にも負けず
 元気な隊員たち！

#2群合同訓練検閲

第336施設中隊・第337施設中隊訓練検閲



組んだライナープレートを一つ一つ組み合わせていく



ライナープレートを運搬



広大な構築位置全体に偽装網を展張



第11旅団長 甲斐将補による視察受け



通路部の組み立て



食は戦闘力の基本！おいしいご飯が活力の源

今回の指揮所構築は、6月に北海道大演習場において2週間以上の期間をかけた事前訓練を行っており、そこで明らかとなった問題点を中隊訓練等で確実に是正したことも任務完遂の大きな一因である。今後は中隊の行動等を検討して今後の資とするとともに、両中隊は中隊長を核心としてなお一層練成し、更なる施設技術の向上を図る。

両中隊は、緊密な連携・調整をするとともに確実に企図を徹底した各級指揮官、不眠不休で任務に邁進した隊員と、それを支え献立を創意工夫して毎晩夜食を提供した中隊本部など、中隊一丸となつて任務を達成した。視察に訪れた第11旅団長甲斐将補は「大変素晴らしい。高い施設技術を持つ第12施設群と、それを指揮する山根群長の力強さを感じた。」と述べられ、構築物の極めて高い品質を評価していただき、20名もの隊員が褒賞を受けた。

9月14日から22日までの間、第12施設群（群長・山根1佐）は矢白別演習場において、#2群合同訓練検閲（第336施設中隊及び第337施設中隊訓練検閲）を実施した。今回の合同訓練検閲は、9月14日から28日の間で第11旅団演習に参加し、第11旅団の防衛支援の中で、第336施設中隊（中隊長・坂根1尉）及び第337施設中隊（中隊長・古橋1尉）が第11施設隊と協同して第11旅団の指揮所（4.5型簡易掩蓋掩壕）の構築及び障害の構成をするものである。



埋戻し後の植生



第12施設群長 山根1佐による現場指導



気合を一致させて木材を運搬



第11旅団長より20名もの隊員が褒賞を受けた



作戦室（第337施設中隊担任）



第2部・第3部作戦室（第336施設中隊担任）

任務完遂！無事帰還！

国連PKOアフリカ施設部隊能力早期展開支援



ジェスチャーや絵を描く等工夫して教育した



言葉の壁を超えた「絆」



帰国報告をする今2曹



新千歳空港では北部方面施設副隊長中田1佐の出迎えを受ける



駐屯地司令 山根1佐による訓示



家族と約2カ月ぶりの再会に笑顔がこぼれる



多大なるご支援をいただいた隊友会岩見沢支部(支部長 傳法和美氏)へ記念品を手渡す

※ H P S Sとは：Humanitarian Peace Support School (人道的平和支援学校) の略



岩見沢市長、三笠市長をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席をいただいた

多様化、複雑化する国際平和協力活動において、施設部隊のニーズはさらに高まっている。第12施設群は、あらゆる任務に即応すべく施設技術の向上と今2曹に続く隊員の育成に努める。

た。多様な、複雑化する国際平和協力活動において、施設部隊のニーズはさらに高まっている。第12施設群は、あらゆる任務に即応すべく施設技術の向上と今2曹に続く隊員の育成に努める。

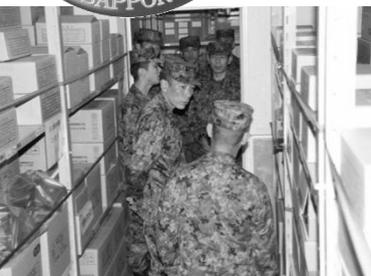
10月26日、岩見沢駐屯地(司令・山根1佐)は、松野哲岩見沢市長、西城賢三笠市長をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席をいただき、国連PKOアフリカ施設部隊能力早期展開支援プロジェクトの要員として派遣された第302坑道中隊 今誠将(こんしげのぶ)2曹の帰国行事を実施した。

本任務は、昨年の国連PKOハイレベル会合において、安倍総理が表明した「積極的平和主義」の貢献策の一つで、東アフリカの国連PKOへの施設部隊派遣候補国の施設隊員に対して重機の操作等の教育を行うもので、自衛隊初のミッションである。

今2曹は、ケニアの首都ナイロビにあるH P S S(※)において、ルワンダ、ウガンダ、ケニア、タンザニア4カ国の施設隊員に対して重機の操作要領を教育した。「言葉の壁はもろろん、文化や風習の違いにより苦労も多かったが、過去2回の国際平和協力活動への参加経験からジェスチャーや絵を描く等の工夫によりそれらを克服し、受講生の即戦力化に貢献できた。非常にやりがいのある任務だったので、機会があればまた参加したい。」と話した。



第11旅団長初度視察



隊内巡視(管理官倉庫)

10月19日、岩見沢駐屯地(司令・山根1佐)は、第11旅団長甲斐将補の初度視察を受けた。司令から状況報告を受け駐屯地の取り組みを確認した旅団長は、隊内巡視で警備の観点から警衛所を、災害への即応の観点から即動車両及び管理官倉庫を、渉外広報の観点から陶芸場を視察された。

特に管理官倉庫で非常用糧食の保管状況を確認された旅団長は「各部隊・中隊分の非常用糧食を管理官倉庫で保管し、初動班分を勤務隊舎で一括管理して、持ち出しを容易にしているのはよろしい。」と述べられ、当駐屯地が即応態勢に対して精力的に取り組んでいることを確認していただいた。

また、昭和40年に岩見沢駐屯地陶芸部として発足、現在まで隊員の余暇活動や家族陶芸・市民陶芸で地域の皆様に愛されてきた陶芸場や歴代の作品を目の当たりにし、駐屯地として伝統が継承されていることに、旅団長は深い感銘を受けていた。

駐屯地は今後も歴史と伝統を継承していくとともに、各関係機関と締結してきた大規模災害時等における留守家族支援に関する協定の調整・連携を密にして、市民にとって真に必要とされる「おらが町の駐屯地を目指していく。

また、昭和40年に岩見沢駐屯地陶芸部として発足、現在まで隊員の余暇活動や家族陶芸・市民陶芸で地域の皆様に愛されてきた陶芸場や歴代の作品を目の当たりにし、駐屯地として伝統が継承されていることに、旅団長は深い感銘を受けていた。

駐屯地は今後も歴史と伝統を継承していくとともに、各関係機関と締結してきた大規模災害時等における留守家族支援に関する協定の調整・連携を密にして、市民にとって真に必要とされる「おらが町の駐屯地を目指していく。

ふるさと百餅祭りを支援 17万5千人が来場、地域の活性化に寄与

9月19日から21日の3日間、岩見沢駐屯地(司令・山根1佐)は、岩見沢市中心商店街で開催されたふるさと百餅祭りを支援した。ふるさと百餅祭りは昭和58年、岩見沢開基100周年を迎えた年であること、9月には敬老の日があること、「100歳まで生きる」という願いを込めて100という数字にこだわり名付けられ、岩見沢特産品の米(もち米)を使い、世界一の大白で一度に60kgの餅をつくダイナミックなお祭り、今年で33回目を迎える。

今回は第312施設器材中隊(中隊長・橋本1尉)がクレーンで檜の構築及び撤収を支援し、第302坑道中隊(中隊長・丸山3佐)が炊事車により汁粉を作った。汁粉は3日間で8,400食を用意したが、毎回行列ができるほどの人気で、あつという間に品切れとなった。

3日間で延べ17万5千人が来場した今回の祭り支援とおして、地域住民の自衛隊に対する理解と協力の促進を図るとともに、地域の活性化に寄与した。また、札幌地方協力本部岩見沢地域事務所と合同で広報ブースを開設し、募集広報においても大きな成果を得ることができた。



札幌地方協力本部との
合同広報ブース



開会式に参加する
駐屯地司令 山根1佐



一度に使うもち米は
1俵(約60kg)



施設科ならではのロープワーク



クレーンにより檜の構築を支援した
第312施設器材中隊



汁粉作りを支援した
第302坑道中隊の6名



3日間で作った汁粉は8,400食

岩見沢自衛隊協力会、自衛隊父兄会岩見沢支部、 駐屯地友の会による部隊見学を支援



【UH-60J救難ヘリコプター】
救難隊による説明



【U-125A救難捜索機】
機内を見学

8月25日、岩見沢駐屯地(司令・山根1佐)は岩見沢自衛隊協力会、自衛隊父兄会岩見沢支部、駐屯地友の会による千歳基地第2航空団の部隊見学を支援した。

今年は、協力会、父兄会合同の部隊見学に駐屯地友の会からも多数参加した。

広報担当者による戦闘機及び救難隊ヘリを間近で見ながらの説明に、見学者は目を輝かせながら聞き入り、様々な質問が飛び交っていた。また、訓練風景等を観覧した見学者は「いざという時のために日頃から厳しい訓練をやっている、非常に頼もしいです。」と述べられ、防空の要である千歳基地の概要を理解していただいた。



SNACK

北の国から

飲み放題 3000円 (5名様から)

岩見沢市3条西2丁目ツタヤビル4F店 主 平井

☎ 0126-(22)-8873

Pub
あおき

岩見沢市2条西2丁目
☎ 0126-24-8085

※ごころ舎 株式会社
TKK トッキュウ Tokkyu

物流・・・
それは“まごころ”のネットワーク

本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053
http://www.tokkyu-group.jp

(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)

Electric Life Greater
SO DEN

省エネ・節電のスペシャリスト

創電

株式会社

本社/岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155

札幌営業所/札幌市厚別区厚別西2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701

三笠営業所/三笠市いちきしり16-8
TEL(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL

駅東市民広場

イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地7
株式会社 振興いわみざわ

代表取締役 北市 宗三

岩見沢 **平安閣**

結婚が決まったら
岩見沢平安閣へ!

ブライダルフェア
開催中!!

館内見学は、毎日受付中! お気軽にご相談ください。

〒068-0005 岩見沢市5条東2丁目
0120-20-1143

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局: 岩見沢商工会議所内
支部長: 五十嵐 閣

TEL: 0126-22-3445

れんが通り

れんが通りで・・・お散歩でも・・・

AROFOUR

れんが通り
RENGA STREET

Get dead drunk with good friends tonight

Owner 柴田 薫
KAORU SHIBATA

岩見沢市2条西1丁目
0126-25-2155
090-8636-1013
http://mttbj.itp.ne.jp/0126252155/

旬味処
Isshin

北海道岩見沢市4条東1丁目
Tel 0126-25-9114

ご宴会プラン
4~20名様
(お飲み物込) 2時間4,000円より
(お飲み物別) 3,000円より
承ります。

カラオケがなく、静かな時を過ごせるお店

スナック **Begin**

ピギン

岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F ☎ 0126-25-3758

更科そば 天ぷら

そば岩

年越しそばもよろしく!!

岩見沢市3条西2丁目
大水ビル1F

電話: 0126-20-1101

日本生命保険相互会社

札幌支社 江別営業部
鈴木 真理子
Tel. 011-383-8450

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
沼達 美歩

〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
Tel. 0126-22-1001 内線338

001-H27-039

カラオケ好きなアナタぜひウチで歌ってみませんか?

スナック **B. Begin**

ピギン

岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F ☎ 0126-25-3758

豊かな暮らしのかけ橋

北海道新聞 岩見沢東部販売所

株式会社 **青木・新聞店**

〒068-0005
岩見沢市5条東7丁目 電話0126-22-0444
FAX0126-23-6350

☎フリーダイヤル 0120-230044(岩見沢地区のみ)

山本歯科医院

院長 山本 達郎 副院長 山本 達也

診療時間
平日 AM9:00~PM6:00
土曜 AM9:00~PM12:00
休診 日曜・祝日

岩見沢市3条西3丁目(元西友となり)
通院困難な方のために、訪問歯科診療を行っています。
急患の時間外診療もいたします。

☎0126-22-1401

電話予約可

PACHIRA

岩見沢市3条西1丁目 pachira enterprise4F
Tel. 0126-23-4882

※ 2次会にご利用してください。

代表取締役 北川 めぐみ

株式会社パキアエージェント
岩見沢市3条西1丁目5-11
Tel. 0126-22-0379
Mobile.090-3114-9388
E-mail:pachira-m@docomo.ne.jp

隊友会だより

隊友会岩見沢支部 親睦ボウリング

10月24日、隊友会岩見沢支部恒例の親睦ボウリングをポルタトーホーボウルで開催しました。

今回は20名の会員が参加し、最高齢が81歳の山崎氏、平均年齢66.4歳、昭和23年生まれが平均でした。

支部長の開会式でゲームがスタート。「ポールさんピンに向かって行つてくれー」「あーどこ行くんだー」などと言葉を発しながら皆さん和気藹藹とゲームを楽しみました。ゲーム終了後、一人2ゲームの合計得点で順位を決め、表彰式を行い親睦ボウリングを終了しました。

結果は次のとおりです。

第1位 田代 繁之氏(76歳) 323点
第2位 板山敬二郎氏(64歳) 313点
第3位 工藤 浩幸氏(46歳) 312点
追伸 今までも隊友会行事にされていない隊友会員の方、年に1回何かの行事に参加されてはいいかがでしょうか。ぜひ参加をお待ちしております。



今年も大いに盛り上がりました！
来年はぜひ参加してください！

隊員紹介

第314基地通信中隊岩見沢派遣隊

陸士長 山口 雄太

私は去年の4月に一般陸曹候補生として自衛隊に入隊し、前期教育を第120教育大隊(真駒内)で、後期教育を北部方面通信群(札幌)で受けました。

その後は、第314基地通信中隊に配置となり、今年の3月23日の定期異動で岩見沢遣隊に所属となりました。

前期教育では同期と協力することの大切さや自衛官として基本的な知識を学び、後期教育では通信科隊員としての特技について学びました。

私は何事にもプラス思考であり、過ぎたことはあまり深く考えないようにし、指導されても落ち込むのではなく、次につなげていこうと明るく前向きにとらえることができます。これは私の最大の長所であると思います。

岩見沢派遣隊は、私と年の近い人がおらず、みんなが年上なので少し緊張してしまうところなのですが、愉快的同期が一人いるので何とか楽しくやっています。ただ、同期も来年で辞めてしまうので少し寂しくなりますが、今度とは同期の代わりに後輩が配置される可能性があるのです。私が後輩のお手本になるような先輩になれるよう努力していきたいと思っています。

最後になりますが、自分は自衛官だという自覚のもと、国民の負託にこたえ、どこに配置されても即戦力になれる一人前の自衛官を目指し、これからも日々努力していきたいと思えます。

9. 10
北部方面通信群
武装走競技会



★ 部隊の出来事カレンダー ★

- 9月14日～22日 #2群合同訓練検閲
(第336施設中隊及び第337施設中隊訓練検閲)
- 9月19日～21日 ふるさと百餅祭り支援
- 9月24日 新隊員特技課程及び
一般陸曹候補生課程後期教育修了式
- 9月30日 旗の波作戦に参加
- 10月19日 第11旅団長初度視察受け
- 10月26日 国連PKOアフリカ施設部隊能力早期展開支援
プロジェクト派遣隊員帰国行事
- 10月27日 駐屯地消防訓練
- 10月28日 三笠父兄会部隊見学支援(千歳基地第2航空団)
- 11月4日～14日 矢別演習場秋季定期整備

こんにちは
赤ちゃん!



お兄ちゃんに
なりました★

335施中 鈴木2曹
二男 絢斗(けん)くん
H27. 10. 24